

56	福祉保健局	ユニバーサルデザインの考え方にたったまちづくりの推進						
事業概要	<p>○ユニバーサルデザイン整備促進事業 区市町村が主体となって、民間事業者、住民と協働してユニバーサルデザインの視点に立った福祉のまちづくりに取り組むことを支援する。</p> <p>○鉄道駅エレベーター等整備事業 車いす対応エレベーター等を整備する鉄道事業者に対し、区市町村が補助を行う場合に、区市町村の補助額の2分の1以内の額を都が補助する。</p> <p>○だれにも乗り降りしやすいバス整備事業 都内民営バス事業者のノンステップバス導入にかかる経費の一部を補助する。</p> <p>○事業者用教育訓練プログラムの作成（平成21年度） 店舗等の従業員が接客等の場面において高齢者や障害者などの多様なニーズを理解し、接遇を行うための訓練プログラムを作成し配布する。</p> <p>○区市町村福祉のまちづくり取組発表会（平成21～23年度） 区市町村による先駆的な事例を紹介し、他の区市町村にも波及させるためのシンポジウムを開催し、学識経験者等のアドバイスを受け、取組のスパイラルアップや福祉のまちづくりへの理解促進を図る。</p>							
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成8年度 鉄道駅エレベーター等整備事業 事業開始</li> <li>・平成10年度 だれにも乗り降りしやすいバス整備事業 事業開始</li> <li>・平成16～18年度 ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり推進モデル事業 世田谷区、板橋区、江東区、日野市 4地区で実施済</li> <li>・平成19年度 ユニバーサルデザイン整備促進事業 事業開始</li> <li>・平成21年 東京都福祉のまちづくり条例改正、事業者用教育訓練プログラムを作成し事業者団体等へ配布、区市町村福祉のまちづくり取組発表会 事業開始</li> </ul>							
現在の進行状況	<p>○ユニバーサルデザイン整備促進事業</p> <p>(1) ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり事業 (平成19～21年度) 豊島区、練馬区、日野市、葛飾区、八王子市、町田市 6地区で実施済 (平成20～22年度) 千代田区、立川市 2地区で実施中 (平成21～23年度) 足立区、小平市、日野市 3地区で実施中</p> <p>(2) とうきょうトイレ整備事業 新宿区、文京区、墨田区、江東区、大田区、板橋区、練馬区、葛飾区、八王子市、青梅市、昭島市、日野市、東村山市、東大和市、清瀬市、8区7市 36地区で整備済</p> <p>○鉄道駅エレベーター等整備事業 補助実績</p> <table border="1" data-bbox="424 1675 1206 1783"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助駅数</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年度</td> <td>13 駅</td> <td>208 駅</td> </tr> </tbody> </table>			補助駅数	累計	平成21年度	13 駅	208 駅
	補助駅数	累計						
平成21年度	13 駅	208 駅						

	○だれにも乗り降りしやすいバス整備事業 補助実績		
		補助車両数	累計
	平成 21 年度	233 両	2,903 両
	<p>○事業者用教育訓練プログラムの作成          店舗等の従業員が接遇を行うための訓練プログラムを作成し、事業者団体や区市町村等へ配布</p> <p>○区市町村福祉のまちづくり取組発表会 平成 21 年 11 月 19 日実施</p>		
今後の見通し	<p>○ユニバーサルデザイン整備促進事業          今後も区市町村と連携を図りながら取組を促進していく。</p> <p>○鉄道駅エレベーター等整備事業          国、区市町村、鉄道事業者と協働して本事業を計画的に実施していく。また、他のバリアフリー化補助事業との連携により、駅周辺の一体的なバリアフリー化を推進していく。</p> <p>○だれにも乗り降りしやすいバス整備事業          都内民間路線バスのノンステップ整備を目指し、事業を推進していく。</p> <p>○区市町村福祉のまちづくり取組発表会          継続して年 1 回開催していく。</p>		
問い合わせ先	福祉保健局 生活福祉部 地域福祉推進課		電話 03-5320-4047